

広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会]

1 五類定点疾患別週報情報

平成18年第9週(2月27日～3月5日)

疾患No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号	疾患No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号
1	インフルエンザ 1	265	2.32	18.98	↓	12	ヘルパンギーナ	5	0.07	0.09	
2	RSウイルス感染症	31	0.44	-	⇨	13	麻疹 2	0	-	0.08	
3	咽頭結膜熱	16	0.23	0.19	↗	14	流行性耳下腺炎	105	1.48	0.99	↘
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	157	2.21	1.31	⇨	15	急性出血性結膜炎	0	-	0.00	
5	感染性胃腸炎	980	13.80	13.26	⇨	16	流行性角結膜炎	23	1.21	1.32	⇨
6	水痘	181	2.55	1.78	⇨	17	細菌性髄膜炎	0	-	0.02	
7	手足口病	4	0.06	0.16		18	無菌性髄膜炎	0	-	0.03	
8	伝染性紅斑	17	0.24	0.23	↗	19	マイコプラズマ肺炎	1	0.05	0.23	
9	突発性発しん	47	0.66	0.72	⇨	20	クラミジア肺炎 3	0	-	0.00	
10	百日咳	2	0.03	0.03		21	成人麻疹	0	-	0.00	
11	風しん	1	0.01	0.03		「過去5年平均」：過去5年間の同時期平均(定点当り)					

報告数が少数(10件未満)の場合、発生記号は記載していません。

- 1 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2 成人麻疹を除く。 3 オウム病を除く

急増減	増減	微増減	横ばい
↑	↗	⇨	⇨
↓	↘	⇩	
前週と比較しておおむね1:2以上の増減	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減	殆ど増減なし

インフルエンザ

急減(532件 265件)

2 一類・二類・三類・四類・五類(全数把握対象)感染症発生状況

- | | |
|-----------|----------------|
| 一類感染症 | 発生なし |
| 二類感染症 | 発生なし |
| 三類感染症 | 腸管出血性大腸菌感染症 1件 |
| 四類感染症 | 発生なし |
| 五類感染症(全数) | アメーバ 赤痢 1件 |